

事務事業マネジメントシート
(兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 27 年 3 月 25 日作成

事務事業名	商工業事業資金利子補給支援事業 □ 実施計画事業	所属部局	農林商工部	単位番号	6162					
		所属課室	観光商工課	課長名	柄原 伸幸					
基本政策	II にぎわいと活力あふれる都市づくり □ 実施計画事業	所属担当	商工労政担当	担当者名	石川 浩					
				会計	名称	款項	目	細目	細々目	
				01	一般	07	01	02	020	09
政策	08 商工業の振興 □ 実施計画事業	予算科目		<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業					
				<input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付事業					
施策	14 商業の振興 □ 実施計画事業	事業区分		<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> その他の事業					
				<input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 15 年度)	法令根拠	南アルプス市商工業事業資金利子補給規程							
事業の内容 事業の概要	期間限定複数年度 (~ 年度) 事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 市内商工業者が経営安定と事業発展のため事業資金の融資を受けた場合、利子の補給を予算の範囲内において交付する。	事業費の主な内訳 (26 年度 決算見込)								
		項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)					
		その他補助金	2,001							
						計	2,001			

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

①活動	利子補給申請に対し、審査を行う。
26年度活動内容	利子補給申請に対し、審査を行う。
27年度活動予定	利子補給申請に対し、審査を行う。
②対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	市内の商工業者
・市内の商工業者	
③意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	市内の商工業者の経営安定
・市内の商工業者の経営安定	
④上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	商工業者の経営安定により市内の商工業の活性化
・商工業者の経営安定により市内の商工業の活性化	

⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア 商工業者		数
イ		
ウ		
⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア 商工業者		数
イ		
ウ		
⑦成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア 経営安定が図られた商工業者		数
イ		
ウ		
⑧上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア 活性化が図られた商工業者		数
イ		

		単位	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算・実績)	26年度 (決算見込・実績)	27年度 (予算・目標)	28年度 (計画・目標)	29年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間トータル	事業費	国庫支出金	千円						
		県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	900	1,764	2,001	1,500	1,500	1,500
		事業費計 (A)	千円	900	1,764	2,001	1,500	1,500	1,500
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2
		延べ業務時間	時間	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
		人件費計 (B)	千円	4,551	4,551	4,551	4,551	4,551	4,551
		(A)+(B)	千円	5,451	6,315	6,552	6,051	6,051	6,051
活動指標		ア 数	26.0	26.0	26.0	26.0			
対象指標		ア 数	26.0	26.0	26.0	26.0			
成果指標		ア 数	26.0	26.0	26.0	26.0			
上位成果指標		ア 数	26.0	26.0	26.0	26.0			

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成15年南アルプス市商工業事業資金利子補給規程による。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	近年の経済事情による要因と後継者不足による内部的要因などにより、商工業者の廃業や休業が目立つ。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	市民からは、事業運営資金として期待されている。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	申請内容については、疑問を生じる内容があるなど、その都度商工会に周知指導を促してきた。が、なかなか改善されない。書面での明確なルールを商工会に対して指導してきた。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	特になし

事務事業名	商工業事業資金利子補給支援事業	所属部	農林商工部	所属課	観光商工課
-------	-----------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 市内の商工業者の振興	
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 商工業者の経営安定と事業発展により、ひいては市内の商工業振興につながるため 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。□ 民間・NPO □ 市民協働	
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 市内の商工業者の振興経営安定と事業発展のため妥当である。	
	④成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 商工業者個人の融資に係るものであるため。	
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない	
有効性評価	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 商工会が窓口になっているため、優遇制度の休止・廃止について、理解が必要である。商工会の会員の減少を招く恐れあり。	<input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 商工業の経営安定と事業発展のための事業であるため
	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 対象を狭めれば、成果の指標は減ってしまうため。	
効率性評価	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 商工会が窓口になっており、内容についての基準が商工会と相違している申請があるので審査内容に時間を要すため削減できない。	
	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 市内の商工業者が融資を受けた場合に利子を補給する事業であるため公平公正である。	

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	特になし
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																			
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果)																			
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)																			
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了																			
(2)改革改善案について	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト水準</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>		コスト水準			削減	維持	増加	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
	コスト水準																			
	削減	維持	増加																	
向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																	
維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
低下	<input type="checkbox"/>																			
(4)改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5)事務事業優先度評価結果 平成26年度																			
	成果優先度評価結果																			
	コスト削減優先度評価結果																			